

ノリ養殖情報（第14報）

令和8年1月21日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

1. 調査結果

調査日：1月19日(月) 天候：晴れ 気温：8.1℃(3:30時点)

(今回(1/19)の水温等の測定時間帯 3:34～5:32) 前回と時間帯が異なるので注意してください。

(前回(1/14)の水温等の測定時間帯 10:14～11:31)

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月14日	今回	今回	前回 1月14日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	10.3	9.6	23.4	8.4	1.9	10.0	なし	なし
2. 仲よし下	支柱	8.9	11.5	23.4	8.1	5.4	4.2	なし	なし
3. 半田	支柱	9.5	11.4	23.4	18.9	9.9	3.5	なし	なし
4. 三会	支柱	9.9	12.1	23.7	7.3	11.0	7.5	なし	なし

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	大型珪藻		小型珪藻	
	リゾソレニア属	コンノディスカス属	キートセロス属	スケレトネマ属
1. 神代	3		251	7
2. 仲よし下	3		134	79
3. 半田			111	111
4. 三会	1	1	86	

●調査結果概要

- ・水温は、8.9°C～10.3°C。海水比重(σ₁₅)は、23.4～23.7。
- ・栄養塩は、7.3～18.9 μg-at/Lで、4観測点すべてでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・クロロフィル量が高い傾向にあり、ケイ藻類(主にキートセロス属・スケルトネマ属)が増加しています。
- ・あかぐされ病及び壺状菌病は確認されませんでした。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:珪藻類(スケルトネマ属) 最高8,067細胞/ml (1月5日～)
- 福岡県:珪藻プランクトン(キートセロス、スケルトネマ等)が増加し、栄養塩が減少傾向です。(1月20日)
- 熊本県:珪藻類(スケルトネマ属) 最高12,000細胞/ml (12月24日～)

3. 他県の情報

- 佐賀県:現在、活性処理、摘採、網撤去が行われています。

アカは、調査点12点中11点(顕微鏡レベル5点、肉眼視レベル5点、流出レベル1点)で確認されました。

ツボは確認されませんでした。

色落ちは、12点中4点(色落ちレベル2.5～4)で確認されました。(1月16日)

- 福岡県:現在、活性処理が行われています。

アカは3調査点で確認され、すべて軽度でした。

ツボは確認されませんでした。(1月20日)

- 熊本県:ベタ漁場及び支柱漁場で色調低下が見られました。

アカを8地点で確認されました。また、ツボは未確認でした。(1月20日)

4. 本県の情報

- 現在、摘採作業が行われています。

アカ、ツボの感染は確認されませんでした。

- ノリ網の検鏡結果

調査した4地点で、病害は確認されませんでした。

色落ちの原因となる付着珪藻(リクモフォラ・メロシラ・タビュラリアなど)が多く付着している漁場もありますので、適切な網の管理に努めてください。